

みずほCustomer Desk Report 2024/10/28 号(As of 2024/10/25)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	152.16
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	151.79	1.0824	164.37	1.2973	0.6635
SYD-NY High	152.38	1.0839	164.79	1.2998	0.6646
SYD-NY Low	151.45	1.0794	163.97	1.2959	0.6601
NY 5:00 PM	152.33	1.0797	164.35	1.2961	0.6605
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,114.40	▲ 259.96	日本2年債	0.4500%	0.0000%
NASDAQ	18,518.61	103.12	日本10年債	0.9400%	▲0.0100%
S&P	5,808.12	▲ 1.74	米国2年債	4.1057%	0.0238%
日経平均	37,913.92	▲ 229.37	米国5年債	4.0658%	0.0312%
TOPIX	2,618.32	▲ 17.25	米国10年債	4.2409%	0.0282%
ソコ日経先物	38,200.00	5.00	独10年債	2.2900%	0.0345%
ロンドンFT	8,248.84	▲ 20.54	英10年債	4.2335%	▲0.0030%
DAX	19,463.59	20.59	豪10年債	4.4250%	▲0.0430%
ハンセン指数	20,590.15	100.53	USDJPY 1M Vol	13.00%	0.25%
上海総合	3,299.70	19.44	USDJPY 3M Vol	11.68%	0.03%
NY金	2,754.60	5.70	USDJPY 6M Vol	11.07%	0.07%
WTI	71.78	1.59	USDJPY 1M 25RR	▲0.92%	Yen Call Over
CRB指数	284.68	2.30	EURJPY 3M Vol	10.54%	▲0.01%
ドルインデックス	104.26	0.20	EURJPY 6M Vol	10.31%	0.03%

東京	東京時間のドル円は151.79レベルでオープン。一時は151.45付近まで下落する場面もあったが、週末の衆院選後の政治リスクを警戒する動きの中で152.10まで上昇し、151.89レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、151.89レベルでオープン。ドル円は方向感なく152円を挟んでもみ合い、151.79レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0819レベルでオープン。独10月IFO景気指数が予想を上回る中1.0837まで買われるも程なく値を消し、結局1.0822レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は151円台後半でスタート。加藤財務相がとイェン・米財務長官が為替について会談し、「日米間で緊密な意思疎通を図っていかうということを確認できた」との速報を受け、151.45まで円が買われる。しかし、その後は徐々に値を戻し、151.81レベルでNYオープン。午前中は、今週末に控えている衆院選の先行きの不透明さを警戒した円売りや、米金利が一段と上昇する展開を受け、152.10付近まで上昇。午後米金利が高水準で推移する展開を横目に、152.38まで上値を伸ばし、その後152.33レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台前半でスタート。米金利の上昇を受け、ユーロドルは上値重い展開となり、1.0822レベルでNYオープン。午前中は特段手がかりは見当たらなかったものの、ドル買い地合いが上値を抑え、1.0810付近まで下落。午後もしじり安での推移が続き、1.0794まで値を下げ、その後1.0797レベルでクロス。

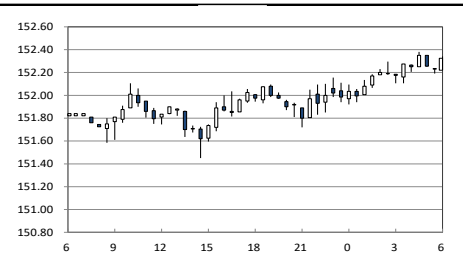
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想	
10月25日	08:01	英 GfK消費者信頼感	10月	-21.0	-20.0
	08:30	日 東京CPI/コアCPI/コアコアCPI	10月	1.8%/1.8%/1.8%	1.8%/1.7%/1.6%
	14:00	日 景気一致指数・確報	8月	114.0	-
	17:00	独 IFO企業景況感指数/現況指数/期待指数	10月	86.5/85.7/87.3	85.6/84.4/86.9
	21:30	加 小売売上高(前月比)	8月	0.4%	0.5%
	21:30	米 耐久財受注(前月比/除輸送用機器)・速報	9月	-0.8%/0.4%	-1%/-0.1%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	10月	70.5	69.0

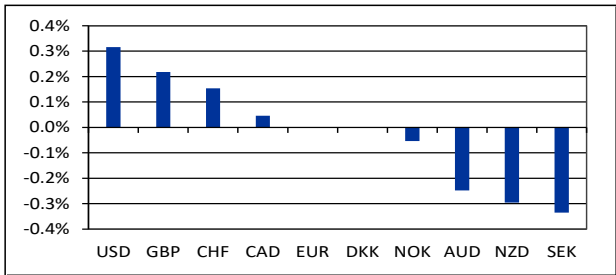
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回	
10月28日	23:30	米 ダラス連銀製造業活動	9月	-9.2	-9.0

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	152.50—154.50	1.0750—1.0900	164.00—166.00

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日の海外市場では、9月米耐久財受注や10月ミシガン大学消費者信頼感指数確報値が予想を上回り、米10年国債利回りが4.24%まで上昇し、ドルが大きく買い戻された。

注目の本邦衆院選挙では自公が過半数割れとなり、予想の中では最も少ない議席数に沿う形となった。国民民主党は連立を否定しており、自民党としてはいくら首相ご本人が辞めないと言っても両院議員総会で総裁を選びなおし、パースナル連合で来年の参院選まで延命するという道も真剣に検討せざるを得ない状況になったと思う。政治の混乱は当然マーケットにマイナスであって、株価の下落幅にもよるが日本売りに注目が集まると、リスクオフの円高というよりもトリプル安のリスクの方が高まっていくと思う。当局は米大統領選挙を控えて為替介入には動けないとの見方が強く、市場参加者としては様子見、若しくは若干円安方向のスタンスを取りやすい。本邦の政治がこれまでドル/円の方角性に決定的な影響力を持ってこなかったことは事実ではあるが、今後当局からの円安けん制施策には注目したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。